

令和7年度 子ども・子育て支援等推進調査研究事業(二次公募)の 実施について

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:池田 雅一)は、こども家庭庁より令和7年度子ども・子育て支援等推進調査研究事業(二次公募)の採択を受け、以下の事業を実施することになりましたので、お知らせいたします。

《事業の概要》

【課題番号:一般2-01】

保育士等の意識及び業務負担軽減に関する調査研究

保育士の有効求人倍率は全職種平均と比べても高い水準となっており、保育士確保は喫緊の課題となっているが、様々な取組にもかかわらず、保育士の登録者数と保育現場での就労者数との差は拡大しつつある。また、保育士を目指し養成施設を修了しても保育所等に就職する者の割合は84.2%であり、保育士になったのちに離職し、再就職しない者も一定数みられる。本調査研究では、保育士確保に対する課題を明らかにし、保育士の業務改善・負担軽減に向けて、保育士の役割がより理解され、働きやすい環境を整備し、離職防止、ひいては潜在保育士の復職促進に繋がる実効性のある施策に繋げることを目的として、現役保育士、潜在保育士等を対象とした意識・実態調査を行う。

【本件に関するお問い合わせ】

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
コーポレート・コミュニケーション室 杉本・竹澤 E-mail: info@murc.jp